

CalPERS の信念

次世代に対する熟慮されたリーダーシップ

ミッション

約束した退職・医療給付金を実現するために、責任のある効果的な受託責任を提供する一方、メンバーおよび受益者の福利厚生と退職生活の安心を推進すること。

ビジョン

メンバーとステークホルダーが誠実さ、革新性、サービスにおいて敬意を持つ、信頼されるリーダー。



私たちはカリフォルニア州に奉仕する皆さんに奉仕します。

このページは両面印刷の便を図るため、意図的に空白になっています。

年金に関する信念

2014年5月に、CalPERSの事務管理役員会は公的年金の設計、積み立て、事務管理に対する視点を明確化する、11の年金に関する信念を採択しました。

CalPERSの役員会メンバー、幹部およびスタッフは、メンバー、従業員、公共政策立案者、他の年金システム、メディア、その他のステークホルダーとのコミュニケーションにこの11の信念を用います。これらの重要原則は、あらゆる年金制度および政策面のリーダーが継続的に地方、州、全国レベルで年金および退職後の安心について討議を行う上で、考慮するのに有益になるでしょう。

年金に関する信念 1

退職金制度は、メンバーおよび従業員が成功するためのニーズを満たさなければならない。

年金に関する信念 2

プランの設計は、生涯退職給付が、各従業員の勤続年数、年齢、収入を反映するものであり、生涯勤続の従業員に対して適切なものでなければならない。

年金に関する信念 3

退職に対して金銭的な備えが不十分であることは、米国でますます懸念されている。従って、全従業員は、退職後の安心を追求するための、効果的な手段を有すべきである。

年金に関する信念 4

退職金制度は定義された給付金の組み合わせから成り立っており、長期的視野により専門家が運用する資金を有し、プールされた投資およびプールされたリスクを組み込むべきである。

年金に関する信念 5

積み立てに関する方針は、公正で一貫したやり方で適用され、投資リターンの変動に対応し、レートの安定性を支持するものでなければならない。

年金に関する信念 6

年金給付金は繰り延べ報酬であり、適切な積み立ては、雇用者と従業員の間で共同分担されるべきである。

年金に関する信念 7

退職金制度の決定はメンバーに対して負う受託者の義務が優先されるべきであるが、その他のステークホルダーの利益も考慮されなければならない。

年金に関する信念 8

管財人、財産管理人、およびその他の受託者は、その行動の説明責任を負い、倫理的な最高基準において、その義務を透明に実行しなければならない。

年金に関する信念 9

組織全体のリスクマネジメントの健全な理解と実施は退職金制度の継続的な成功に必須である。

年金に関する信念 10

退職金制度はメンバーおよび従業員のニーズを満たす、革新的かつ柔軟性のある教育を提供すべきである。

年金に関する信念 11

リーダーとして、CalPERSは米国の労働者の退職後の安心と定義された給付金制度の価値の提唱者でなければならない。

投資に関する信念

2013年9月に、Ca1PERSの事務管理役員会は、投資ポートフォリオの土台を提供し、基金としての優先順位を伝えることを意図した、10の投資に関する信念を採択しました。

「投資に関する信念」はあらゆる決定に適用されるチェックリストではありません。これらは複数の、絡み合った決定要因の中で決定を行うための指針です。これらはCa1PERSが取るべき行動に前後関係を提供し、Ca1PERSの価値観を反映し、Ca1PERSが世代を超えて給付金を支払う能力を維持する責任を認識するものです。

それぞれの「投資に関する信念」にはその信念がどのように実施されるべきかについて考え方を提供する、行動可能な記述である、副次的信念が含まれています。

投資に関する信念 1

支払い責任は資産構造に影響を与えるべきである

副次的信念

- 適切な積み立て状態を維持することにより、約束された給付金を払う能力を確実にすることは、Ca1PERSにとって第一の成功基準である。
- Ca1PERSには大規模かつ増加中のキャッシュの必要性およびインフレ感応型の資産がある。従ってキャッシュを生み、インフレをヘッジする資産が、Ca1PERSの投資戦略の重要な一部でなければならない。
- Ca1PERSは総リターンの内、収入と株価上昇の双方の要素を重視する
- 流動資産の集中は、受益者に対する義務を果たすために十分なキャッシュの可用性を保証するよう運用されるべきである

投資に関する信念 2

投資における長期的な視野は責務かつ優位性である

長期的な視野のため、CalPERSは以下を行わなければならない。

- その行動が将来の世代のメンバーおよび納税者に与えるインパクトを考慮する
- 投資を受ける企業と 外部運用担当者に、その行動の長期的なインパクトを考慮するよう勧める
- 長期的、持続的な価値を生む投資戦略を優先し、積み立ての目的の達成における、力強くかつ耐久力のある経済の決定的な重要性を認識する
- 公正で、秩序があり、効果的に規制された資本市場を推進する公共政策を提唱する

長期的な視野はCalPERSが以下を行うことを可能にする。

- 流動性リスクに対する適切なプレミアムが得られることを条件に、流動資産に投資する
- 市場に流動性が欠けている時に、機会を捉える戦略に投資する
- 人口動態のように時間をかけて実体化する要因を活用する
- 十分な流動性が確保できる限り、資産価値とリターンにおける、ある程度のボラティティは容認する

投資に関する信念 3

CalPERSは、受託者としてメンバーおよび受益者に対する責務を一貫して守る限り、投資の決定において広範なステークホルダーの視点を反映することができる

副次的信念

- 公的機関として、CalPERSには投資戦略に対する意見を表明したり、CalPERSがある問題に関与したりするよう依頼する多くのステークホルダーがいる。ステークホルダーが提起する問題に対して、CalPERSが優先する応答の手段はエンゲージメントである
- CalPERSの主要なステークホルダーは、メンバー・受益者、雇用者、カリフォルニア州の納税者である。これらステークホルダーは、CalPERSの投資の決定の結果の影響を受けるからである。
- ステークホルダーが提起する問題にエンゲージするかどうかを考慮するにあたり、CalPERSは以下の優先順位付けの枠組みを使用する。
 - 》原則および方針 - CalPERSの投資に関する信念、責任あるコーポレートガバナンスの原則、その他の投資の方針は、この問題をどの程度支持しているだろうか？
 - 》重大性 - この問題はポートフォリオリスクやリターンに対して影響を与える可能性があるだろうか？
 - 》成功の定義および可能性 - CalPERSの行動が計測可能な結果に影響を与えるという条件で、成功の可能性はあるだろうか？成功するために他の組織と提携することはできるか、それともこの問題に当たるには別の組織の方がもっと適しているだろうか？
 - 》キャパシティー - CalPERSには結果に影響を与えるだけの専門性、リソース、適格性があるだろうか

投資に関する信念 4

長期的な価値の創造には金融資本、物理的資産、そして人材の3つの資本の効果的な管理が必要である

副次的信念

- ガバナンスは、CaIPERSと、投資先企業と独立運用担当者を含むCaIPERSの資産の運用者との間の利害を一致させる、主要なツールである
- 強力なガバナンスと、環境と人材という要因の効果的な管理は、各企業が長期的に業績を上げ、効果的にリスクを管理する実現可能性を増す
- CaIPERSは投資先企業および独立運用担当者に関与し、以下を含むガバナンスと持続性の問題について話し合うことができる。

》 利害の調整を含むがそれに限らない、ガバナンス慣行

》 リスクマネジメント慣行

》 公正な労務管理、健康と安全、責任ある契約労働、多様性を含むがそれらに限定されない人材に関する慣行

》 気候変動および天然資源の可用性を含むがそれらに限定されない、環境問題に関する慣行

投資に関する信念 5

CalPERSは投資の目標とパフォーマンスの指標を明確に示し、それらの実施にあたり、明確な説明責任を保証しなければならない。

副次的信念

- CalPERSの投資プログラムにおける重要な成功の指標は、基金に対する長期的な目標リターンの実現である
- 基金の長期的な視野は、基金とスタッフおよび独立運用担当者の利害調整にあたって課題をもたらす
- スタッフは適切なベンチマークに比例して、リターンについて評価を受けることができるが、スタッフのパフォーマンスプランには追加的な目標や主要業績評価指標を含めることにより、基金の長期的な目標とスタッフの一致を図らねばならない
- 各資産クラスは、独立運用担当者のために、明示的な利害一致の原則を持たねばならない

投資に関する信念 6

戦略的なアセットアロケーションはポートフォリオリスクとリターンの主要な決定要因である

副次的信念

- CalPERSの戦略的なアセットアロケーションプロセスは、スタッフが運用するマーケットエクスポージャーに対する必要リターン率を変化させる
- CalPERSは明白なリスク要因とリターン推進力を含む全般的なポートフォリオの多様化を図る
- -CalPERSは平均回帰 (mean reversion) のように、節制があり、動的なアセットアロケーションプロセスにより価値を向上させることを目指す。このプロセスは時間的視野や資産規模といった、CalPERSの特徴を反映するものでなければならない
- CalPERSはポートフォリオリスクおよびリターンに対する実質的な影響を与える可能性のある投資戦略を考慮する

投資に関する信念 7

CalPERSは見返りがあると強く確信する場合にのみリスクを取る

副次的信念

- リスクを取るにはリターンプレミアムの期待が必須である。CalPERSは取るリスクに対するリターンの最大化を目指す
- 市場は完璧に効率的ではないが、費用を考慮すると非効率を利用するのは困難である
- CalPERSはアクティブ運用により価値を付加できるという確信がない場合や、提示できるような証拠がない場合には、インデックス追跡戦略を利用する
- CalPERSは、アクティブリスクに対し、基金全体のレベルで長期的に見返りがあることを確実にするため、投資パフォーマンスを、パッシブに運用される公開企業の資産の参考ポートフォリオと比較して測定すべきである

投資に関する信念 8

費用は重要であり、効果的に管理すべきである

副次的信念

- -Ca1PERSは運用担当者として投資戦略を選択・評価する際に、リスク、リターン、そして費用のバランスを取る
- Ca1PERSのポートフォリオを運用するための総コストの透明性が、Ca1PERSの事業パートナーおよび自身に要求される
- パフォーマンスフィーの取り決め、およびインセンティブ報酬プランは、基金、スタッフおよび外部運用担当者の利益を一致させるものでなければならない。
- Ca1PERSは交渉面のレバレッジを最大化するために基金の規模を利用することにより、経済的リターンのより大きな取り分を確保することを目指す。当基金はまた運用担当者の選択と監督に関連する費用、リスク、複雑さの軽減を目指す
- ある投資戦略をどのように実施するかは決定にあたっては、Ca1PERSはもっとも費用効率のよいやり方で実施する

投資に関する信念 9

Ca1PERSに対するリスクには様々な面があり、ボラティリティやエラー追跡といった手段では完全に把握できない

副次的信念

- Ca1PERSは広範な投資および実際のリスク対策と、明確なリスク管理のためのプロセスを構築するものとする
- リターンの経路は重要である。ボラティリティの高いリターンは寄与率と積み立て状況に対する、予期せぬ影響を与えることがあるからである。
- 長期投資家として、Ca1PERSは気候変動や天然資源の可用性といった、長期的にゆっくりと出現するが、企業やポートフォリオのリターンに重大な影響を与えうるリスク要因を考慮しなければならない。

投資に関する信念 10

CalPERSが目標と目的を達成する上で強力なプロセスとチームワーク、そして十分なリソースが必要である

副次的信念

- あらゆるレベル（事務管理役員会、スタッフ、外部運用担当者、企業の取締役会）における人材の多様性（教育、経験、視点、スキルを含む）が重要である
- CalPERSは戦略的アセットアロケーションおよび投資戦略を選択する際に、CalPERSの業務が服する政府機関としての制約（例、報酬、公務員規則、契約請負、透明性）を考慮しなければならない
- -CalPERSは以下により成功に最適な位置に付くことができる。
 - 》 強力なガバナンスを有する
 - 》 効果的で明確なプロセスで業務を行う
 - 》 最も価値の高い行動にリソースを集中する
 - 》 優れた設計の報酬構造により、利害を一致させる
 - 》 知的な厳密さ、深い専門領域に関する知識、幅広い経験、CalPERSの投資に関する信念を実行するコミットメントを有する専門家を採用する

CalPERSの中核的な価値観

当基金の「中核的な価値観」は私たちの仕事の指針となるものであり、私たちの日々のメンバー、従業員、そしてお互いのやりとりの中に織り込まれているものです。

質

- 能力、イノベーション、チームワークにより、顧客のニーズと期待を超えるよう努める
- 顧客によりよくサービスを行うために、積極的にポリシーと商品の機会を探索する
- 1回目に「正しく行う」ことを目指す
- リスクを考慮し、理解し、管理する

敬意

- 全ての人に親切と謙虚さで接する
- 全ての個人の、独自のスキル、才能、寄与を評価し、認める
- その場に集中し、他者を理解するために積極的に耳を傾ける
- 礼儀正しく、反応が早く、プロフェッショナルである

説明責任

- 行動、リスク、結果に対する自らの責任を自覚し、結果は学びの機会として利用する
- 経験、良好な判断、協力により、健全な決断を行う
- 明確な期待を与え、求める
- 望ましい結果に寄与する解決策を見いだす

続きます...

中核的な価値観、続き

高潔さ

- あらゆる試みにおいて、倫理的で正直な態度で臨み、プロフェッショナルなやり方で行動する
- コミットメントを尊重し、約束を守り、信頼を築く
- あらゆる行動とコミュニケーションにおいて誠実である

オープンさ

- すべての状況に、善意で臨む
- 新しく、多様な考えを受入れる態度がある
- 組織を横断して、耳を傾け、協力し、共有する
- 行動とコミュニケーションにおいて、誠実かつ透明であることにより、信頼感のある環境をすすめる

バランス

- 私生活と仕事の健全なバランスをサポートする
- 短期的なニーズを満たしつつ、長期的な目標への集中を維持する
- 個人的、職業上の向上の機会を活用する
- 基金の組織とコミュニティー全体に人間関係が広がるような、楽天的で楽しめる環境を支持する

このページは両面印刷の便を図るため、意図的に空白になっています。

**California Public Employee' s
Retirement System**

400 Q Street

P. O. Box 942701

Sacramento, CA 94229-2701

(916) 795-3991

(916) 795-3507 fax

TTY: (916) 795-3240

www.calpers.ca.gov

2014年6月

CalPERS において印刷